



# きざき

題字:寺尾 貞男 氏(笹山)

## 地域の宝を地域全体で育てる ～木崎小学校後援会～

教頭 菅原 香代

木崎小学校の後援会は、平成11年に、木崎小学校区の自治会長と学校との協議やPTA拡大運営委員会、PTA総会を経て、児童の健全な育成を目的に発足しました。後援会の規約の一部を紹介します。



木崎中学校区  
イメージキャラクター  
なしのすけ

(名称)

第1条 本会は、木崎小学校後援会と称し、事務局を木崎小学校におく。

(目的)

第2条 本会は、木崎小学校の教育活動を後援し、児童の心身の健全な育成に寄与することを目的とする。

(会員)

第3条 本会は、前条の目的に賛同する者をもって会員とする。

後援会は、木崎小学校に子どもを通わせている家庭だけでなく、木崎小学校区にあるすべての世帯から賛同いただいた方が会員となります。令和5年度は、一世帯当たり年間300円を会費とし、自治会ごとに会費をとりまとめていただきました。なお、会費の支出や会費の金額は理事会(各自治会の会長が出席)で決定します。

このお金は、規約第2条の通り、児童の心身の健全な育成のための教育活動全般に活用しています。

今年度は4年生のにじいろ音楽祭や5年生のスポーツ体験(スケート)、陸上記録会などのバス代を支出しました。イベントなどに参加する場合、そこへ行くまでの交通費(貸し切りのバス代)が必要となり、保護者負担は軽くありません。しかし、木崎小は後援会のおかげで、保護者がバス代を負担しなくてもこれらのイベントに参加することができました(ちなみに、6年生が演劇鑑賞会に参加する際のバス代は、例年PTA会費から支出しています)。

また、木崎小学校の特色である「食」に関する学習で、6年生の弁当の実習食材費、3年生の味噌づくり材料や講師代なども後援会のお金です。この他、グラウンドの樹木の伐採などの教育環境整備にも後援会費を充てています。

このように、木崎小学校の教育活動は、地域全体から支援を受けて進められています。「子どもは地域の宝」として、地域全体で育てていこうとするその思いに、心から感謝いたします。

新潟市では、「地域と一体となった学校づくりの推進」を重点施策に掲げています。木崎小学校では、後援会の発足目的を土台にして、これからさらに、地域と保護者と学校職員で力を合わせて、子どもたちの健やかな育成に努めていきます。

## 令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果について

4月18日に実施した「全国学力・学習状況調査（対象：6学年）」の結果についてお知らせします。

### 1 学力調査の結果

#### 【平均正答率（％）】

#### 【国語】

	木崎小学校	全国	新潟県
国語	58	67.2	67
算数	49	62.5	62

○正答率は、14問中13問が県・全国を下回っていました。

○条件に合わせて自分の考えを書く記述式問題に、誤答や無答が多く見られました。

○無答率が特に高かった（26％）問題は、インタビューを読み、どのような思いでボランティアを続けているのかについて、分かったことをまとめて書く問題でした。

#### 【算数】

○正答率はすべて、県・全国を下回っていました。正答率が県より10ポイント以上低かった問題は、16問中12問でした。

○無答率が10％以上の問題は、7問ありました。（記述式が3問、短答式が2問、選択式が2問）

○無答率が特に高かった（31.9％）問題は、示された棒グラフと、複数の棒グラフを組み合わせたグラフを読み、見出した違いを言葉と数を用いて記述する問題でした。正答率も低く（31.9％）、県を23.4ポイント下回っていました。

### 2 木崎小学校の課題 ～調査の結果から、見えてきたこと～

- ・問題に取り組むことをあきらめてしまう。
- ・記述式問題に抵抗がある。
- ・複数の条件を比べて考えることが苦手である。

### 3 今後の対策 ～課題解決のために学校で取り組んでいくこと～

○問題文をよく読む習慣をつける。→声に出して読む。印をつける。図や絵に表してみる。

○文を書くことに慣れ親しむ。→自分の考えを書く。条件に基づいて書く。日記等を書く。

○多面的な考え方を身に付ける。→複数の方法を考える。対話を通して、様々な考え方に触れる。

### 4 児童質問紙の回答集計結果より

- ・児童の多くが、学校生活を楽しく感じており、友達関係にも満足している様子がうかがえました。
- ・学習は、「国語が好き」と答えた児童が多い反面、算数と英語については、苦手意識をもっている児童が多いことが分かりました。
- ・家庭学習は、半数以上の児童が1時間以上の学習をしていますが、学習時間が1時間に満たない児童が半分近くいました。
- ・読書については、「普段の読書を全くしない 29.7％」、「図書館に行かない 52.7％」との結果から、読書不足の児童が多いことが分かりました。この結果が、「問題を読まない・読めない」ことにつながっていると考えられます。
- ・「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」の肯定的評価が85％でした。「当てはまる」と答えた児童は45.9％で、これは県平均の43.8％、全国平均の38.6％を上回る結果でした。

調査の結果から、木崎小学校の子どもたちは、友達と楽しく学校生活を送っていることや、対話を通して前向きに学習に取り組んでいることがうかがえます。保護者・地域の皆様の支えによるものと感謝しております。今後も、学校と家庭、地域とで協力し合い、子どもたちのよりよい成長を促していきたいと思っております。



# 木崎小ピカピカ計画!!

11月12日(日)はPTA育成部主催の「木崎小ピカピカ計画!!」でした。雨が心配されましたが、無事に晴れてグラウンドや玄関前の広場、畑の清掃をすることができました。

学習で使用し、収穫が終わった畑は、マルチを外したり、雑草を抜いたりしてきれいに片付けることができました。子どもたちだけで畑を整えるのはとても大変なので、保護者の方の力をお借りすることができて本当にありがたかったです。また、学校の敷地内外に飛ばされた落ち葉も



たくさん拾い集めました。落ち葉や枯れ草の量は、大きなビニール袋で70個以上にまでなりました。

お休みのところ児童、保護者の方々合わせて、80名を超える参加がありました。子どもたちが遊んだり、学んだりする場所がとてもきれいになって、これからも気持ちよく生活することができそうです。ご協力ありがとうございました



## 北区のおいしい!木崎のおいしい!

### 地域のお店とコラボ

#### <5年生>

5年生は総合学習で、わくわくファームさんとコラボをして、木崎のおいしいを伝えるお弁当を作りました。子どもたちのアイデアがたくさん詰まったお弁当になりました。購入していただいた皆様ありがとうございました。次は、メリーズさんとのコラボパンもあります。楽しみですね。



#### <3年生>

3年生は総合学習で、ノラ・クチーナさんとのコラボデザートの販売をします。子どもたちは地場農産物のおいしさを多くの人に広めたいという熱い思いから、地域でとれるおいしい梨をつかったデザートを考えました。

#### 2日間限定販売

11月25日(土)

11月26日(日)

ノラ・クチーナ豊栄店

Tel025-387-5200

ランチタイム 11:00~14:30

事前予約制

セットメニューのドルチェ

+330円税込

単品デザート 660円税込